

安全にご使用いただくために

- ・組立てガイドをよくお読みいただき、内容を十分に理解された上でご使用ください。安全にご使用いただくために、組立てガイドに沿って組立て、自己責任のもとでトレーニングを行ってください。
- ・安全のため、定期的に本製品の点検を行い、摩耗や損傷がないかご確認ください。
- ・ご使用中に製品から異音が聞こえたら、直ちに使用を中止してください。
- ・本製品の耐荷重は最大120kgです。前後左右からかかる力に対しては不安定のため、転倒しないようご注意ください。
- ・土台の下に手足を入れないようご注意ください。怪我をする可能性があります。

組立て前の注意事項

- ・組立ての際はマットを敷くなど床への傷対策を行ってください。
- ・医師の治療を受けている方、健康状態に不安を感じている方、安全な使用に支障をきたす可能性のある方は、本製品をご使用になる前に必ず医師にご相談ください。
- ・設置の際は十分な場所を確保し、製品から少なくとも50cmの可動域を確保できる水平な床の上に置いてください。また、マットを敷くなどして床や既存の家具に傷がつかないようにご注意ください。

お手入れの方法

- ・汚れやほこりは、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。汚れが落ちない場合は、中性洗剤を薄めて拭き取ってください。

スムーズに組立てていただくために

組立て前に以下2点をご確認ください。

① 組立てる完成パターンを決める

次ページを参考に、あらかじめ完成パターンを決めてから組立てを始めてください（参考：P2）。完成パターンによってSTEP2とSTEP4でそれぞれ工程が変わり、部品が余る場合があります（参考：P6-7、P10-11）。

② 仮留めしてから本締めを行う

STEP1②では、1箇所ずつ本締めを行いながら組立てを進めると、穴が合わず組立てができなくなる場合があります（参考：P5）。また、他のSTEPで連結しにくいと感じられる場合でも、各部品を仮留めの状態まで緩めることでスムーズに連結できます。それでも組立てが難しいと感じられた場合は、誠にお手数ですが、RELANESSカスタマーサポートへご連絡ください。スムーズな組立て方法をご案内させていただきます（連絡先：P13）。

選べる2パターンの組立て方法

支柱2本での組立て



- ・ぶら下がりを中心にご使用
- ・インテリア性重視

支柱3本での組立て



- ・懸垂を中心にご使用
- ・高身長の方

お好みに合わせて取り外し可能な支柱横フレーム

- ・気軽なストレッチ向き
- ・インテリア性UP



- ・本格トレーニング向き
- ・安心できる安定感



※支柱2本/3本どちらの場合でも中部の支柱横フレームは取り外し可能です

梱包部品一覧

- ・ 組立て前に部品が揃っているかご確認いただき、万が一不足している部品があれば RELANESSカスタマーサポートまでご連絡ください（連絡先：P13）。
- ・ Webサイトでの製品の色合いやデザインは、製造時期により実際の製品と若干異なる場合があります。あらかじめご了承ください。また、部品の形状や仕様は品質向上のため予告なく変更されることがありますが、組立てに支障はありませんのでご安心ください。
- ・ 8.支柱用ボルト/ナット、9.支柱横フレームは、支柱や支柱横フレームの使用本数によっては余る場合があります。



1.土台



2.ぶら下がりバー



3.支柱(上)×2



4.支柱(中)×2



5.支柱(下)×2



6.支柱横フレーム×2



7.土台用ボルト(大/小)
各×4、ナット×8



8.支柱用ボルト、
ナット各×8



9.支柱横フレーム用
ボルト×4



10.ぶら下がりバー用
ボルト、ナット
各×4



11.土台脚キャップ
×4



12.土台脚キャップ用
ボルト×4



13.RELANESSカバ
ー×4



14.スパナ
(13mm,15mm)



15.レンチ



16.支柱(上)カバー×2

※ 製造時期により、プラスドライバー先端付きのレンチが同梱する場合がありますが、組立ての際には『六角棒』側のみご使用ください。

組立て手順

組立て動画をご用意しています。
QRコードを読み込んでご覧ください。



組立て動画

STEP

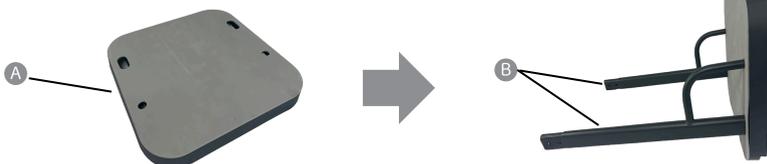
01 土台に支柱(下)を取り付けます

STEP1で使用する部品リスト



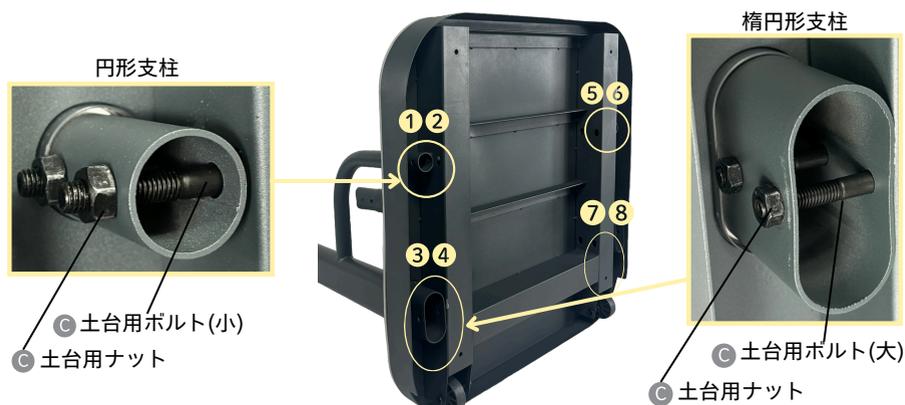
1

A 土台に B 支柱(下)を挿し込み、床に倒します。



2

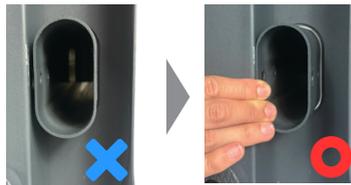
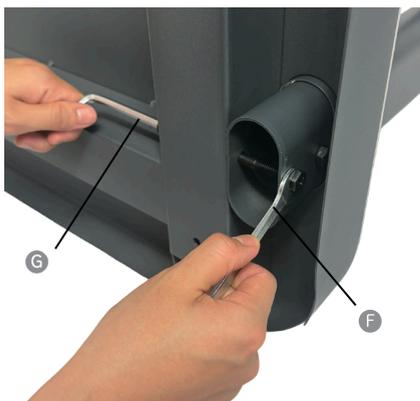
B 支柱(下)を浮かせ、A 土台に対し垂直にします。A 土台底面の穴と B 支柱(下)の穴を合わせます。内側から C 土台用ボルトを挿し込み、外側から C 土台用ナットを取り付け、計8箇所を仮留めします。



円形の支柱には C 土台用ボルト(小)を、楕円形の支柱には C 土台用ボルト(大)を使用します。C 土台用ナットは全てのボルトで共通して使用可能です。

3

②の8箇所がすべて仮留めされた状態で、奥から手前の順に本締めを行います。C 土台用ナットを F スパナで固定し、C 土台用ボルト(大/小)を G レンチ (※) で時計回りに回して固定します。



A 土台と B 支柱(下)の間に隙間がない状態で本締めを行なってください。



※ 製造時期により、プラスドライバー先端付きの G レンチが同梱する場合がありますが、組立ての際には『六角棒』側のみご使用ください。

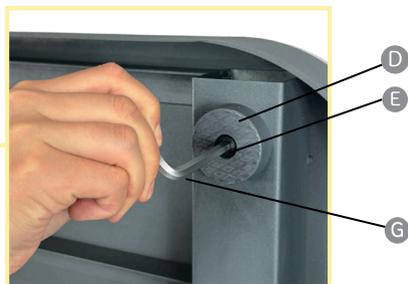
C 土台用ボルト(大/小)は C 土台用ナットから1~2mm以上露出するまで締めてください。

△注意

- ・仮留め前に本締めすると、スムーズに組立てできない場合があります。
- ・C 土台用ボルト(大/小)は、いずれも C 土台用ナットから1~2mm以上露出するまで締めて固定してください。その際、A 土台と B 支柱(下)の間に隙間がない状態になるように手で固定しながら組立てを行うと、固定しやすくなります。

4

A 土台底面の4箇所に D 土台脚キャップを取り付け、E 土台脚キャップ用ボルトを挿し込みます。G レンチを使用し回して固定します。ぶら下がり健康器を立てます。



STEP

02

支柱の本数に合わせて支柱(横)フレームを取り付けます

STEP2で使用する部品リスト



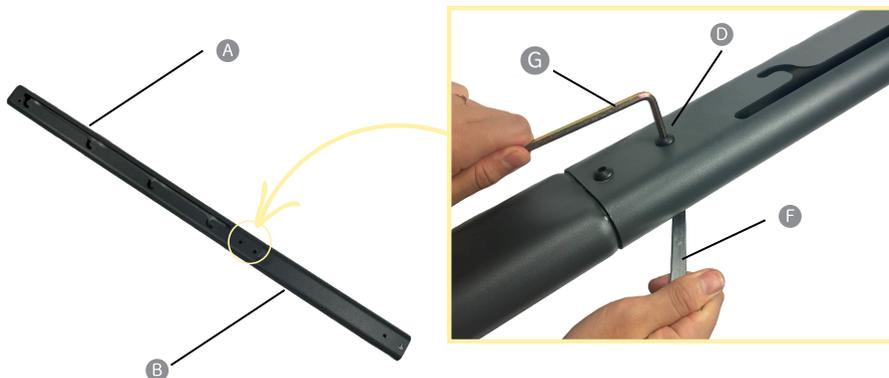
A 3本の支柱(上/中/下)を使用する場合

- ・ A 支柱(上)と B 支柱(中)の連結部分に、C 支柱横フレームを取り付けることができます。
- ・ C 支柱横フレームを取り付ける高さをあらかじめ決めておくと組立てがスムーズです。
- ・ 取り付けない場合は A 支柱(上)の最上部のみ C 支柱横フレームを取り付けてください。

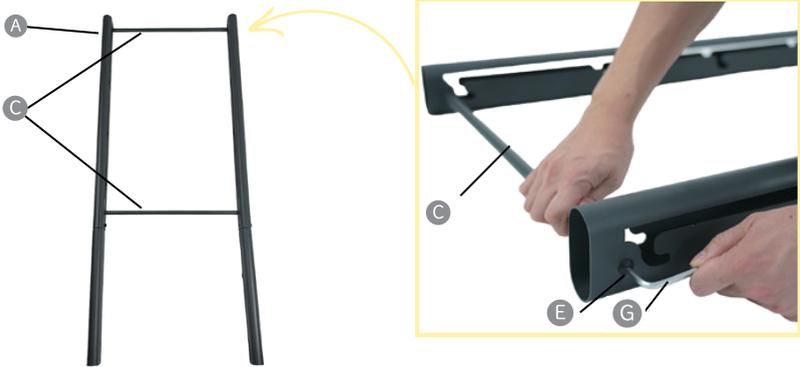
1

A 支柱(上)と B 支柱(中)を連結します。C 支柱横フレームを接続しない取り付け穴に、片側から D 支柱用ボルトを挿し込み、もう片側から D 支柱用ナットを接続します。D 支柱用ナットを F スパナを使用して固定し、D 支柱用ボルトを G レンチを使用し時計回りに回して固定します。もう片側も同じく取り付けます。

次の②で中段の C 支柱横フレームを使用しない場合は、すべての取り付け穴に D 支柱用ボルト/ナットを取り付けてください。



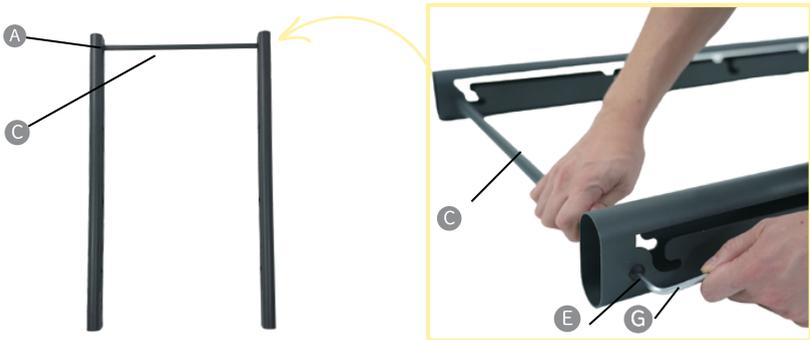
Ⓐ 支柱(上)の最上部の取り付け穴と、Ⓑ 支柱(中)のいずれかの穴に、それぞれ Ⓒ 支柱横フレームを取り付けます。Ⓐ 支柱(上)の外側から Ⓔ 支柱横フレーム用ボルトを挿し込み、Ⓖ レンチを使用し固定します。



- ・中段の Ⓒ 支柱横フレームは、Ⓑ 支柱(中)のいずれの穴にも取り付け可能です。
- ・Ⓖ 支柱用ボルト/ナットは、Ⓒ 支柱横フレームの使用本数によって余る場合があります。

B 2本の支柱(上/下)を使用する場合

Ⓐ 支柱(上)の最上部に Ⓒ 支柱横フレームを取り付けます。Ⓐ 支柱(上)の外側から Ⓔ 支柱横フレーム用ボルトを挿し込み、Ⓖ レンチを使用し固定します。



- ・Ⓑ 支柱(中)は使用しないため、湿度の低い場所で保管してください。
- ・Ⓖ 支柱用ボルト/ナットは、支柱や Ⓒ 支柱横フレームの使用本数によって余る場合があります。

STEP

03 ぶら下がりバーを取り付けます

STEP3で使用する部品リスト



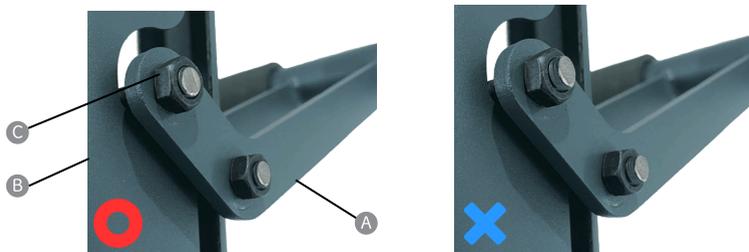
1

① ぶら下がりバーを支柱(上)に挿し込みます。画像で取り付け向きを確認し、溝をしっかりと噛み合わせてください。



2

② 外側から C ぶら下がりバー用ボルトを挿し込み、内側から C ぶら下がりバー用ナットを接続します。C ぶら下がりバー用ナットからボルトが飛び出さない程度に、手で固定します。



② ぶら下がりバーの高さが調節しにくい場合、C ぶら下がりバー用ナットを緩めて調節してください。きつく締めすぎると、A ぶら下がりバーがスムーズに動かない場合があります。

3

④ RELANESSカバーを取り付けます。

※取り付け向きを確認してください。アルファベットが読める向きに取り付けます。

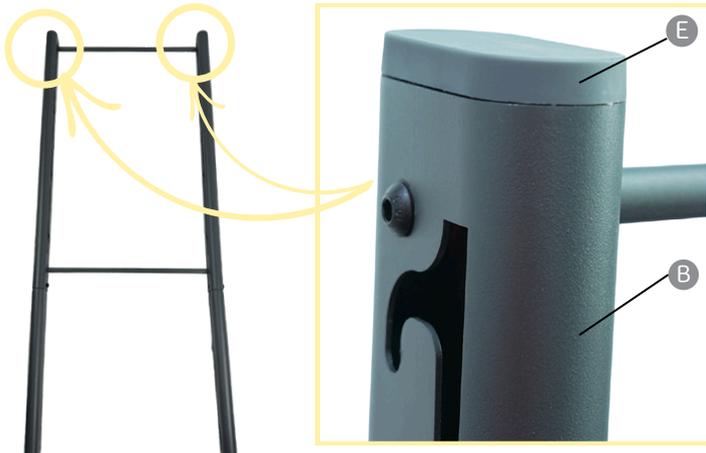
※④ RELANESSカバー裏面の溝を⑤ ぶら下がりバーにしっかりと噛み合わせてください。



④ RELANESSカバー裏面

4

⑥ 支柱(上)の上部2箇所⑦ 支柱(上)カバーを取り付けます。



STEP

04

支柱の本数に合わせて支柱(下)と接続します

STEP4で使用する部品リスト



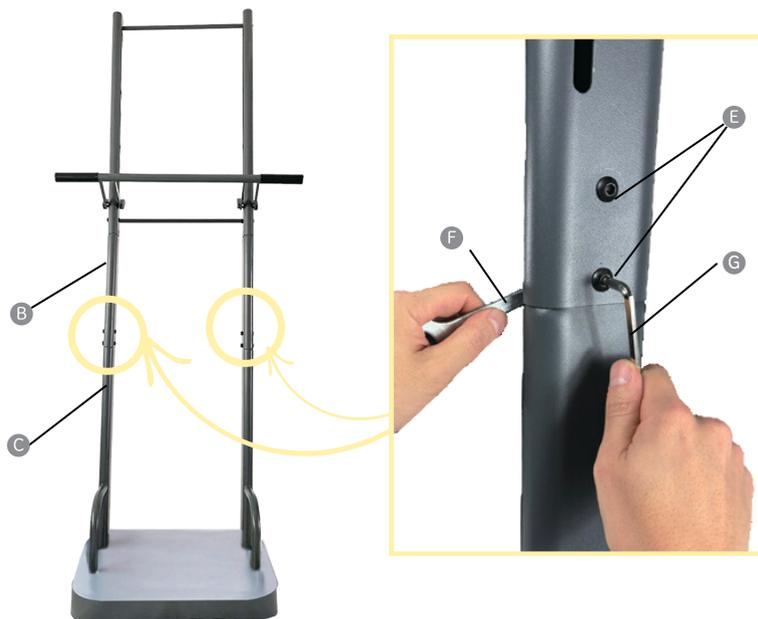
A 3本の支柱(上/中/下)を使用する場合

1

STEP1のC 支柱(下)にSTEP2のA 支柱(上) B 支柱(中)を挿し込みます。
お好みで中段のD 支柱横フレームを取り付けます（取り付け方法：P7）。

2

B 支柱(中)とC 支柱(下)の連結部分の取り付け穴に、外側から E 支柱用ボルトを挿し込み、内側から E 支柱用ナットを接続します。E 支柱用ボルトを G レンチで固定し、E 支柱用ナットを F スパナを使用し時計回りに回し固定します。



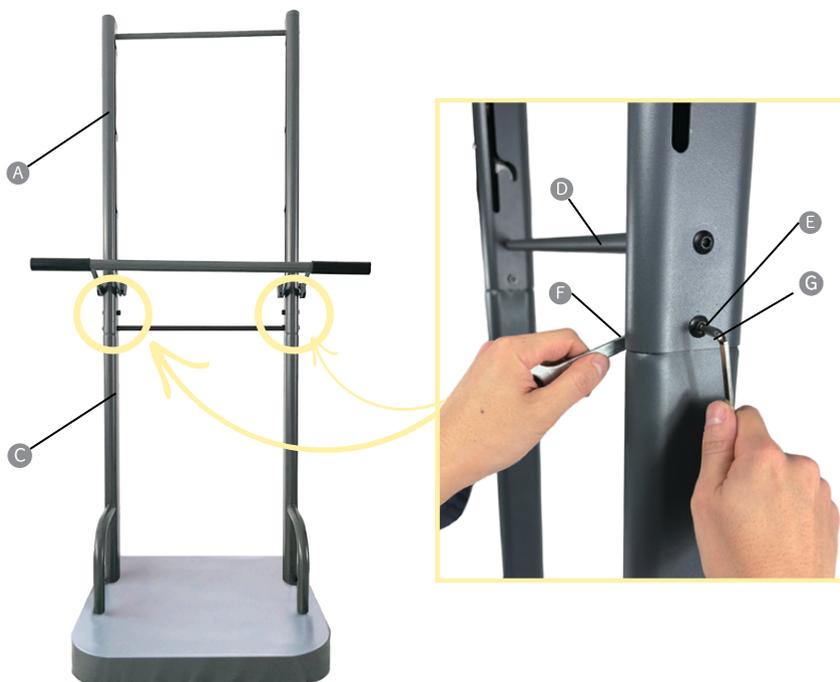
B 2本の支柱(上/下)を使用する場合

1

STEP1のC支柱(下)にSTEP2のA支柱(上)を挿し込みます。
お好みで中段のD支柱横フレームを取り付けます（取り付け方法：P7）。

2

A支柱(上)とC支柱(下)の連結部分の取り付け穴に、外側からE支柱用ボルトを挿し込み、内側からE支柱用ナットを接続します。E支柱用ボルトをGレンチで固定し、E支柱用ナットをFスパナを使用し時計回りに回し固定します。



よくあるお問い合わせ・トラブルシューティング

土台裏のボルトが締めにくい	部品を仮留めの状態にしてから、土台の奥から順番に取り付けを行なってください（参考：P5）。
子供が使用したい	製品の仕様を理解した上で安全にご使用いただけない場合、事故や怪我を引き起こす可能性があるため、16歳未満の方は本製品の使用をお控えください。製品は前後左右からの力に対しては不安定です。引っ張ったり押したり、体を強く揺さぶったり捻りを加える動きによって、転倒する可能性があります。
ぶら下がりバーが動かしくい	ぶら下がりバー用ボルトとナットの締め具合を調節してください。きつく締めすぎると、ぶら下がりバーがスムーズに動かない場合があります（参考：P8）。
グラつき、 軋み音がする	反動を使って製品を使用する場合、グラつきや軋み音が発生する場合があります。反動を使用せず体幹を意識して動作を行うことで、グラつきや軋み音を抑えることができます。
	各部品を固定しているボルトやナットを締め直してください（参考：P4-11）。
取り付けた支柱が抜けない	支柱横フレームやぶら下がりバーなどの部品を取り外していただいた後、製品を寝かせた状態で再度お試しください。また、お持ちの潤滑油を塗布してください。
開封直後から製品に傷がついている	使用上問題がない程度の傷や塗装剥がれが見られることがあります。不良品ではございませんので、返品・交換の対象外となります。あらかじめご了承ください。
レンチの使用方法が分からない	組立ての際には『六角棒』のレンチを使用します。製造時期により、プラスドライバー先端付きのレンチが同梱する場合がありますが、『六角棒』側のみご使用ください。
電話で問い合わせしたい	050-5369-0949までおかけください。受付時間は平日9:00-17:00となります（参考：P13）。

カスタマーサポートへ連絡したい場合

ご不明点やご質問がございましたら、いつでもRELANESSカスタマーサポートまでご連絡ください。

LINEでのお問い合わせ



“購入後ご相談”をタップし、
お問い合わせ内容を入力してください。



お問い合わせフォームからのメール送信



お名前、メールアドレス等をご入力のうえ、
送信ボタンをクリックしてください。

- 公式LINEからご注文番号のご登録でよりスピーディーなサポートが可能です。「購入後ご相談」をタップし、お問い合わせ内容を入力してください。
- 保証期間はご購入日より365日間となります。不具合が疑われる場合や交換をご希望の場合は、該当箇所の画像もしくは動画を添付してSTEADYカスタマーサポートまでお問い合わせください。

【RELANESSカスタマーサポート連絡先&営業時間】

050-5369-0949

support@steadyjapan.zendesk.com

受付時間：平日9:00～17:00（土日祝日・お盆・年末年始を除く）

アフターサービス

保証期間

- ・ご購入日より365日間となります。公式LINEからご注文番号のご登録でよりスピーディーなサポートが可能です。
- ・保証期間内に取扱説明書に従ってご使用になっていた場合、保証適用外の事項に該当しない場合は無償交換が可能です。
- ・保証期間が過ぎた場合は、仕入れが可能な部品に限り有償にて部品交換させていただきます。

保証適用外の事項

- ・取扱説明書に記載されている正しい組立て方法、使用方法、保管方法、取り扱い方法以外のご使用により不具合や事故が発生した場合
- ・仕様の範囲内と判断された場合（製造過程で生じる気泡、折れ、細かな汚れ、輸送中の小傷や擦れなど）
- ・輸送中に外箱や梱包材が破損した場合でも、製品に不具合が生じていない場合
- ・中古品のご購入や公式サイト/公式販売モール以外でご購入した場合（有償での対応は可能）
- ・ご自身での修理や改造などが見受けられる場合
- ・地震、火災、台風、落雷などの天災や、薬品、酒、水、石、塩分など、外から受ける要因による不具合や事故が発生した場合
- ・未開封、未使用に関わらず保証期間を過ぎた場合

RELANESSカスタマーサポートへのお問い合わせ方法

- ・不具合が疑われる場合や、交換をご希望の場合はRELANESSカスタマーサポートまでお問い合わせください（参考：P13）。
- ・お問い合わせの際には、不具合が疑われる箇所の画像もしくは動画を添付してください。

注意事項

- ・製品の不具合によりお客様に生じた機会損失や金銭的損害については、弊社では責任を負いかねます。
- ・保証期間内の製品で不具合と判断した場合は、基本的に部品交換の対応を取らせていただきます。出張サービスや業者手配による設置、組立て、解体、梱包、修理等は原則対応しておりません。

こんにちは。STEADYカスタマーサポートです。
お客様の声と元に、みなさまが笑顔に
なれるよう努めることが私たちの使命です。
これからも一緒に歩んでいけるように。
“STEADY応援係サポーター” 小島 一生

ステディジャパン株式会社

受付時間：平日 9:00～17:00（土日祝日・お盆・年末年始を除く）

050-5369-0949

support@steadyjapan.zendesk.com

<https://relaness.com/>

RE101-ChaGra_v1.0